<table>
<tr><td colspan="4">航　空　自　衛　隊　仕　様　書</td></tr>
<tr><td rowspan="2">仕様書の種類</td><td>内容による分類</td><td colspan="2">装　備　品　等　仕　様　書</td></tr>
<tr><td>性質による分類</td><td colspan="2">個　別　仕　様　書</td></tr>
<tr><td>物品番号</td><td>３８２５－４２６－７００９－５</td><td colspan="2">仕　様　書　番　号</td></tr>
<tr><td rowspan="6">品　名
又は
件　名</td><td rowspan="6">ランウェイスイーパ</td><td colspan="2">ＣＰＳ－Ｖ３８１０２－６</td></tr>
<tr><td>大臣承認</td><td>平成１２年１０月１１日</td></tr>
<tr><td>作成</td><td>平成１２年　８月　９日</td></tr>
<tr><td rowspan="2">改正</td><td>平成２３年　８月　８日</td></tr>
<tr><td>平成２４年　６月１１日</td></tr>
<tr><td>作成部隊等名</td><td>補　給　本　部</td></tr>
</table>

1　総則

1.1　適用範囲

この仕様書は，飛行場の滑走路，誘導路及び駐機場の舗装面の清掃を実施し，航空機の運航に必要な路面状態を確保するランウェイスイーパ（以下，“車両”という。）について規定する。

1.2　用語及び定義

この仕様書に用いる主な用語及び定義は，Ｃ＆ＬＰＳ－Ｖ００００８の1.2 及びＣ＆ＬＰＳ－Ｙ００００７の1.2 による。

1.3　引用文書

この仕様書に引用する次の文書は，この仕様書に規定する範囲内において，この仕様書の一部をなすものであり，入札書又は見積書の提出時における最新版とする。

なお，引用文書に定める内容がこの仕様書に定める内容と相違する場合は，c)を除き，この仕様書に定める内容が優先する。

a)　**規格**

ＪＩＳ　Ｋ　５５７２	フタル酸樹脂エナメル
ＪＩＳ　Ｋ　５６５１	アミノアルキド樹脂塗料
ＮＤＳ　Ｚ　８２０１	標準色

b)　**仕様書**

Ｃ＆ＬＰＳ－Ｖ００００８	車両等共通仕様書
Ｃ＆ＬＰＳ－Ｙ００００７	調達品等一般共通仕様書

c)　**法令等**

自衛隊の使用する自動車に関する訓令（昭和４５年防衛庁訓令第１号）

品　　名	ランウェイスイーパ

2　製品に関する要求

2.1　設計条件

設計条件は，Ｃ＆ＬＰＳ－Ｖ００００８の2.1 によるほか，**自衛隊の使用する自動車に関する訓令**（以下，**“訓令”**という。）に適合するものとする。

なお，外囲条件は，次による。

a)　降雨降雪環境下でも使用できるものとする。

b)　外気温度は，－３０～４０℃とする。

c)　エンジン始動時は，－２０　℃以上，散水装置は，０℃以上で，始動及び使用が可能であるものとする。

2.2　材料・部品・加工方法

材料，部品及び加工方法は，Ｃ＆ＬＰＳ－Ｖ００００８の2.2 による。

2.3　構成

構成は，次による。

a)　キャブ付シャシ

b)　排風機

c)　ホッパ

d)　吸込み装置

e)　油圧装置

f)　散水装置

g)　吸泥装置

h)　灯火類

i)　その他

2.4　構造・形状・寸法・質量

2.4.1　構造

構造は，次によるほか，市販の架装用シャシ（シングルキャビン８ｔ又は９ｔクラス）の荷台に清掃装置を架装した構造で，**付図１**を基準とし，細部は，承認図面による。

2.4.1.1　キャブ付シャシ

キャブ付シャシは，次による。

a)　**機関**　型式は，４サイクル水冷ディーゼルエンジンとする。

b)　変速機は，前進５段以上，後進１段以上（自動変速機又はオートクラッチ付手動変速機）とする。

c)　**操縦室**　操縦室は，次による。

1)　全鋼製シングルキャビンで，乗車定員は，２名以上とし，防音対策を施されているものとする。また，ハンドル位置は，右ハンドルとする。

2)　エアコン（製造会社標準仕様）を室内に取付けるものとする。

3)　ＡＭ／ＦＭラジオ（製造会社標準仕様）を室内に取付けるものとする。

4)　粉末消火器　ＡＢＣ１．８kg，加圧式，自動車用（消防法の規格適合品）の取付金具を操縦室内の適当な位置に取付けるものとする。

5)　清掃装置の操作は，操縦室内において操作できるものとし，操作レバー，スイッチ等の必要な装置を設けるものとする。

6)　**表１**に示す携帯無線機の寸法に対応できる固定装置１ＥＡをを計器盤付近に設けるものとする。

表１－携帯無線機の寸法　　**単位** mm

番号	全長	全幅	全高
1	４０	６５	１５０
2	４０[a)]	６７[a)]	１６５[a)]
注[a)]　カバー付の寸法である。			

d)　**清掃装置**　清掃装置は，次による。

1)　**作業用機関**　型式は，４サイクル水冷ディーゼルエンジンとする。

2)　清掃能力は，６０　０００㎡／ｈ以上とし，平坦な場所（時速３０km／ｈ）において，土砂密度１．２４～１．３４ｇ／cm³，土砂の量０．３m³／km及び清掃幅３　４５０mmで回収率９５％以上にて　８．５５m³／ｈ以上の能力を有するものとする。

なお，回収じんあい最大寸法は，玉石径８０mmとする。

2.4.1.2　排風機

排風機は，製造会社標準仕様とする。

2.4.1.3　ホッパ

ホッパは，**表２**によるほか，鋼板溶接構造とし，ホッパの傾斜によりタンク内のじんあいを排出できる構造で後部には，排出用扉を設け，前部は，排風機及び吸入管と連結できる構造とする。また，後面排出扉には，水抜きを設けるものとする。

表２－ホッパ

名称	項目	諸元
ホッパ	容量	５．２m³以上

2.4.1.4　吸込み装置

吸込み装置は，次による。

a)　吸込み部の下部には，横型ブラシ及び縦型ブラシを装着し，上部には，吸込み管を設け，吸込みホースを経て吸気により，舗装面のじんあい及び凹部の雨水，残雪，氷を吸込むものとする。

b)　吸込み部及び各ブラシの昇降は，油圧装置により操縦室の制御弁又はスイッチで操作できるものとし，吸い込み部の荷重に十分耐え前後部の高さが調整でき，支持タイヤを取付けるものとする。

c)　各ブラシの材質は，非金属製で切損摩耗の少ないものとする。

2.4.1.5　油圧装置

油圧ポンプ，油圧シリンダ，油圧タンク，油圧モータから成り，各ブラシの駆動，昇降及び吸込み装置の昇降，ホッパの傾斜，扉の開閉及びロックを行うものとする。

2.4.1.6　散水装置

散水装置は，**表３**によるものとし，散水ポンプは，作業用機関後方に位置し，散水箇所は，フロントバンパ，ガッタブラシ及び吸込みブラシ前方とし，単独操作が可能な構造にするものとする。

表３－散水装置

名称	項目	諸元
散水ポンプ	吐出量	６０Ｌ／min 以上
	調整圧力	０．３MPa 以上
水タンク	容量	１　５００Ｌ以上

2.4.1.7　吸泥装置

吸泥装置は，ホッパ後部に装着し，吸泥管先端部は，鋼管製で，中間部は，たわみゴムホース，後端部は，結合プラグを取り付け，ホッパに接続する。

なお，吸泥装置の支持は，ホッパ後部上方にあるビームにより行い，ビームは，左右に旋回でき，集水ます，溝に吸泥管の挿入が容易にできる構造とする。

2.4.1.8　灯火類

灯火類は，次によるほか，**訓令**の**保安基準**による。

a)　黄色回転表示灯は，ホッパの上面中央の前後部付近に各１ＥＡ取付けるものとする。

b)　作業灯は，吸込み部に照射できるように，車体両側に各１ＥＡ取付けるものとする。

2.4.1.9　その他

その他は，次による。

a)　自動車番号標は，Ｃ＆ＬＰＳ－Ｖ０００００８の2.4.4 の**表２**その他の車両等の規格とする。

b)　寒冷地仕様（製造会社標準仕様）の必要の有無は，調達要領指定書で指定する。

2.4.2　形状

形状は，**付図１**を基準とし，細部は，承認図面による。

2.4.3　寸法

寸法（走行時）は，**表４**によるほか，細部は，承認図面による。

表４－寸法　　単位 mm

項目	諸元
全長	最大８　０００
全幅	最大２　９９０
全高	最大３　５００
最低地上高	１１０以上

2.4.4　質量

質量は，**表５**による。

表５－質量　　単位 kg

項目	諸元
車両質量	最大１０　６００
積載質量	最小　３　０００
車両総質量	最大１３　９００

2.5　外観・性能

2.5.1　外観

外観は，次による。

a)　有害な傷，割れ，まくれ，その他欠陥があってはならない。

b)　各部の塗装及びめっきにむらがあってはならない。

c)　塗装は，Ｃ＆ＬＰＳ－Ｖ０００００８の2.3 によるほか，車体外部は，ＪＩＳ　Ｋ　５５７２の半つや外部用又はＪＩＳ　Ｋ　５６５１の半つや外部用（それぞれの同等以上のものを含む。）で，ＮＤＳ　Ｚ　８２０１の色番号２３１４　ＯＤ　色により塗装するものとする。

なお，車体下部は，製造会社標準仕様の黒色で塗装するものとし，細部は，承認図面による。

品　　名	ランウェイスイーパ

2.5.2　性能

走行性能は，**表６**による。

表６－走行性能

項目	諸元
最高速度	８０km／ｈ以上
最大作業速度	３０km／ｈ以上
登坂能力	tanθ　０．２以上
最小回転半径	８．０m以下

2.6　製品の表示

製品の表示は，Ｃ＆ＬＰＳ－Ｖ００００８の2.4 によるほか，細部は，承認図面による。

3　監督・検査

契約担当官等の定める監督及び検査実施要領に基づき実施する。

4　出荷条件

商慣習による。

5　その他の指示

5.1　提出書類等

提出書類等は，次による。

a)　類別原資料は，Ｃ＆ＬＰＳ－Ｙ００００７の4.1.1 による。

b)　特定化学物質等の資料は，Ｃ＆ＬＰＳ－Ｙ００００７の4.1.3 による。

c)　取扱説明書は，Ｃ＆ＬＰＳ－Ｖ００００８の5.1.2 による。

d)　完成写真等は，Ｃ＆ＬＰＳ－Ｖ００００８の5.1.5 による。

e)　車両等主要諸元資料は，Ｃ＆ＬＰＳ－Ｖ００００８の5.1.6 による。

5.2　車歴簿

車歴簿は，Ｃ＆ＬＰＳ－Ｖ００００８の5.5 による。

5.3　附属品・予備品

附属品及び予備品は，次によるほか，Ｃ＆ＬＰＳ－Ｖ００００８の5.6 による。

a)　非常信号灯［国土交通省保安基準適合品，乾電池式(単３アルカリ乾電池)，懐中電灯兼用式，ミニチュアバルブ(２．５Ｖ以上，０．３Ａ)，肩掛けフック付き］　１ＥＡ

b)　粉末消火器　ＡＢＣ・１．８kg・加圧式・自動車用（消防法規格の適合品）　１ＥＡ

c)　予備タイヤ（ディスクホイール付）は，１本とするほか，調達要領指定書により指定した場合は，スタッドレスタイヤを１両分備え付けるものとする。

品　　名	ランウェイスイーパ

5.4　承認用図面・色見本

契約の相手方は，Ｃ＆ＬＰＳ－Ｙ００００７の4.3 により，次の承認用図面及び色見本を作成のうえ，提出し，承認を受けるものとする。

a)　**承認用図面**　承認用図面は，次による。

1)　外形図

2)　塗装配置図

3)　航空自衛隊標識図

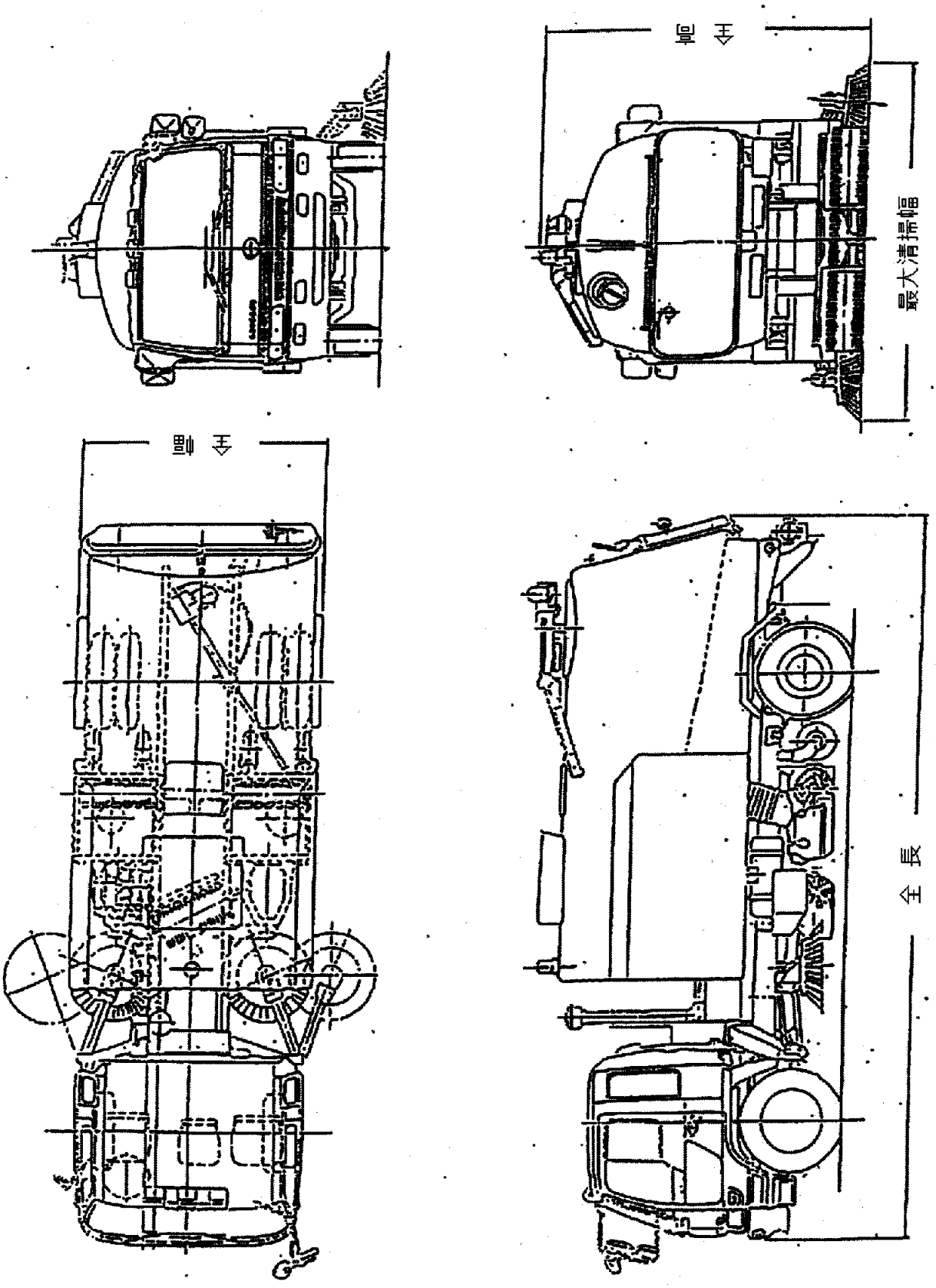
4)　銘板図

5)　その他必要な図面

b)　**色見本**　車体外部

5.5　装備品等不具合報告（ＵＲ）対策

装備品等不具合報告（ＵＲ）対策は，Ｃ＆ＬＰＳ－Ｙ００００７の4.4 による。



付図１－ランウェイスイーパの形状